

平成 22 年度

通関士試験・通信添削研修の受講ご案内

(社) 日本通関業連合会

通関企業及び通関業務関連企業従事者の皆様へ！

通関実務のプロとして大いに活躍するために、国際物流業務における最高峰資格の通関士資格の取得を目指して頑張ってみませんか。

(社) 日本通関業連合会では、今年も、通関士試験合格を目指す通関企業及び通関業務関連企業従業者の皆様を対象とした「平成 22 年度通関士試験・通信添削研修」を実施致します。

	本研修の特色	
--	--------	--

- 1 経験豊富な講師陣による懇切・丁寧で熱心な指導
- 2 講師執筆による分かり易いテキスト・教材
- 3 合格必勝3点セット (添削問題・スクーリング・直前集中講座 (模擬試験))
- 4 Eメールによる添削問題の解答提出・添削返送の迅速化
- 5 質問への親切で分かり易い回答 (参加型研修)
- 6 通関企業及び通関業務関連企業従業者の方だけを対象とし、受講料は他の通信研修に比べて低廉
- 7 Eメール利用者に対する受講料の一層の低廉化 (参照 次頁 II 2.)

平成 21 年も、本研修の受講者の中からたくさんの方が見事に合格の栄冠を勝ち取られました。合格された方を見ますと、本研修課程を最後まで頑張つてやり通した方の合格率が高く、全ての添削を提出された方は、全国合格率の倍以上の確率で合格されております。

当連合会では、自信を持って本研修の受講をお勧め致します。内容をよくご覧のうえご応募ください。

最後まで頑張ってみようというやる気のある方の申込みをお待ちしております！

なお、平成 22 年度からは、通関士試験に合格された本研修受講者には、受講料の一部を返還する研修受講奨励金制度を設けることを検討しております。本制度の実施が確定しましたら、改めてご案内する予定です。

平成 22 年度通関士試験・通信添削研修の内容

I. 研修の概要

本研修は、通関企業及び通関業務関連企業従業者の方を対象に、通関士試験合格を目的とした（社）日本通関業連合会が主催する通信添削研修です。

研修は、4月に開始し9月までの間に、通関士試験の試験科目について研修用テキスト等を学習し、講師から出題される添削問題（3科目コースで6回）に取り組んでいただきます。

また、研修期間の中間時期に当たる5～6月及び7～8月にはスクーリング（1回2日間計2回、希望者・無料）を、通関士試験直前の9月には直前集中講座（模擬試験）（1日間、希望者・無料）を開催し、講師から直接指導していただきます。

このほか、経験豊富な講師が受講者からの質問にお答えするとともに、添削結果や直前集中講座等において適切なアドバイスを致します。

II. 研修内容

1. 研修期間

平成 22 年 4 月～ 9 月

2. 研修科目・添削回数・受講料（Eメールコースについては次頁の7.をご参照ください。）

研修コース	研 修 科 目	添削回数	受講料
1科目コース	「通関業法」	2回	2万円(税込) Eメールコース は、1万9千円 (税込)
2科目コース	「通関業法」及び 「関税法、関税定率法 その他関税に関する法律及び 外国為替及び外国貿易法（同法第6章に係る部分に限る。）」	4回	3万円(税込) Eメールコース は、2万9千円 (税込)
3科目コース	「通関業法」 「関税法、関税定率法 その他関税に関する法律及び 外国為替及び外国貿易法」及び 「通関書類の作成要領その他通関手続の実務」	6回	4万円(税込) Eメールコース は、3万9千円 (税込)

（上記3つの研修コースのうちご自分の受験科目に合わせて何れか一つをお選びください。）

3. 添削スケジュール

研修科目 (添削問題の科目)	第1回		第2回	
	添削問題送付	添削解答締切	添削問題送付	添削解答締切
「通関業法」	4月上旬	5月中旬	6月上旬	7月中旬
「関税法」 「関税定率法」及び 「関税暫定措置法」等	4月中旬	5月末	6月上旬	7月末
「通関実務」	4月中旬	6月中旬	7月上旬	8月中旬

4. スクーリング（5～6月及び7～8月）

通信添削研修中間時期の5～6月及び7～8月に、効果的な学習の進め方及び科目別のポイント等について講師が直接指導致します。開催地は東京、大阪、名古屋、小倉及び札幌を予定しています。受講者の募集は4月に致します（各受講コースとも受講料は無料です）。

5. 直前集中講座（模擬試験）（9月）

通関士試験直前の9月に、試験本番に準じた進め方で演習問題に取り組んでいた
だき、その場で講師による採点を行い、その結果に基づく要点指導や質疑応答を行
い、最後の仕上げを行います。開催地はスクーリングと同様に東京、大阪、名古屋、
小倉及び札幌を予定しています。受講者の募集は6月に致します（各受講コースと
も受講料は無料です）。

6. 教材（受講コースに対応して配付）

(1) テキスト

- ① 通関業法 1冊（法令解説・要点）（全ての受講コース）
- ② 関税法 1冊（法令解説・要点）（2科目及び3科目受講コース）
- ③ 関税定率法、関税暫定措置法、外為法、NACCS特例法及びATA特例法等
1冊（法令解説、要点）（2科目及び3科目受講コース）
- ④ 通関実務 1冊（申告書の作成要領等）（3科目受講コース）

(2) 通関士六法（全ての受講コース）

(3) 通関士試験過去問題・解答解説集（全ての受講コース）

7. Eメールコース（添削問題等送受方法 のEメールのみの利用）

今回から、添削問題等の送受方法につきまして、Eメールコースを原則とし、こ

のコースでは、添削問題・添削解答シート・添削問題解答解説集の受講者への送付、解答された添削解答シートの当連合会研修事務局への提出をEメールのみで行い、また、行っていただきます。Eメールコース以外におきましては、添削問題等の受講者への送付及び解答された添削解答シートの当連合会研修事務局への提出は、郵便とさせていただきます、FAXは利用できませんのでご了承ください。

8. 講師

次の4名の講師が担当致します。関税法等の法令、通関実務・関税評価・分類に精通し、通関に関する業務・研修実施等に経験豊かな方々です。

吉田 福司 講師 山口 省吾 講師
的場 省介 講師 河月 義朗 講師

9. 受講対象者

- (1) 通関企業従業者（担当部門は問いません。）
- (2) 通関業務関連企業従業者（例えば、倉庫会社、船舶代理店、空港関連企業、人材派遣企業の従業者）

III. 応募方法

1. 申込方法

Eメールでお申込みされる方は、本「受講ご案内の別添受講申込書」又は当連合会のホームページ掲載の受講申込書によりEメール添付によりお申込みください。

郵便又はFAXでお申込みされる方は、本「受講ご案内の別添受講申込書」によりお申込みください。

会社単位等で一括受講お申込みの場合は、別途ご連絡ください。

2. 申込期間

受付開始：平成22年1月12日（火）、締切り：平成22年3月19日（金）

3. 申込先及び問合せ先

(社) 日本通関業連合会 住所 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-3
東京 桜田ビル 3 階 研修事務局
電話 03-3508-2535 Fax 03-3508-7796 Eメール kensyu@tsukangyo.or.jp

4. 受講料は本年3月末までに銀行振込でお願いします。振込先は次のとおりです。

三井住友銀行 日比谷支店 普通預金 3 4 3 3 9 3 7
(社) 日本通関業連合会

(注) 振込書は発行しませんので、勝手ながら払込みご利用明細書をもって振込書とさせていただきます。振込手数料は受講者負担
をお願いします。

平成 22 年 月 日

(社) 日本通関業連合会 御中

「平成 22 年度通関士試験通信添削研修」受講申込書

(E メール、郵便又は FAX でお申込みください。E メールの場合は、当連合会のホームページにおける「研修事業」の項目をクリックしていただければ、「通関士試験・通信添削研修の受講ご案内」にアクセスできますので、そちらもご利用ください。)

希望受講コース (受講料)	いずれか一つのコースを選択し、○印してください。「受講ご案内」中の 7. 添削問題集等の E メール化を選択される場合は各科目コースの「E メールコース」に○印してください。		
	1 科目コース (受講料 2 万円)	2 科目コース (受講料 3 万円)	3 科目コース (受講料 4 万円)
	1 科目 E メールコース (受講料 1 万 9 千円)	2 科目 E メールコース (受講料 2 万 9 千円)	3 科目 E メールコース (受講料 3 万 9 千円)
受講料振込先	上記受講料は銀行振込でお願い致します。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">三井住友銀行 日比谷支店 普通預金 3433937 (社) 日本通関業連合会</div> <small>(注) 領収書は発行しませんので、勝手ながら払込みご利用の際もって領収書とさせていただきます。振込手数料は受講者負担でお願いいたします。</small>		
受講者 氏 名	(フリガナ) (才)		
受講者 住所等	ご住所は当連合会から受講者へのテキスト、通関士六法等の送付先になりますので正確ご記入して下さい。電話番号は平日連絡できるものを記入してください。E メールコース以外の方も Eメールの利用が可能ならば Eメールアドレスをご記入ください。 (〒 -) (電話) - () - (FAX) - () - (Eメール)		
勤務先会社名等	(通関業者・通関業務関連企業) (電話) - () -		
受講申込先	(社) 日本通関業連合会 ○住 所 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-3 東京桜田ビル3階 ○FAX 03-3508-7796 ○Eメール kensyu@tsukangyo.or.jp		

注 1. 第 1 回目の教材等の発送は 3 月下旬頃に行う予定です。

注 2. 上記の情報は、本研修の実施に関してのみ使用されます。